株式会社修電舎

宮崎県延岡市

生産性向上需要獲得

制御盤設計製作、精密板金加工、電気計装 工事の3つの事業基盤を武器に、総合的 なモノづくりを可能にする

- ○ベトナム国営企業との連携により、ベトナム国内の販 売ネットワークを構築
- ○独自技術により生ゴミの高速リサイクルと、高付加価 値な二次製品の生成を実現!
- ○過疎地域の廃校を活用した新製品製造拠点の構築を通 じた地域活性化及び地域雇用創出を実現!

企業基本情報

所 在 地 宮崎県延岡市大武町 39-112

電話 /FAX 0982-33-3789/0982-21-1831

URL http://www.syudensya.co.jp

代 表 者 代表取締役社長 一瀬 直行

1951年 設 <u>17</u>

資 本 金 4,500 万円

従業員数 91人



会社概要

創業以来、電気業を通じて地域社会に貢献することを使命とし、制御盤設計製作、 精密板金加工、電気計装工事の3つの事業基盤を武器に設計から現場据付工事を含 めた総合的なモノづくりを実践してきた。2017年には宮崎県中小企業大賞を受賞 した他、宮崎県成長期待企業にも認定されている。2015年からは独自開発したコ ンポストシステム「BUIK システム」のベトナムでの展開に向け JICA 事業を実施、 2017年にベトナム国営企業と販売契約を締結し、本格的に事業化を進めている。



受配電盤の設計製作

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

>>> 独自処理法を活用した「BUIK システム」

JICA 中小企業海外展開支援事業「普及・実証事業」を通じ、ベトナムにおいて「BUIK システム」による有機廃棄物のコンポスト事業を実施。独自の「内城菌」を利用して 現地で排出される生ごみを8時間で高速発酵分解することができ、生成された二次 製品は付加価値の高い肥料や飼料添加物として土壌や池の再生に活用できることが実 証された。その成果を契機として、2017年に現地ベトナム国営企業と販売店契約 を締結。現在、ベトナムで本格的なビジネスが展開されている。



ベトナム現地企業と販売店契約調印式

>>> リサイクル後の二次製品の生成を自動化することで海外展開

自社商品 BUIK システムは食品工場などから排出される食品残渣を肥料や飼料添 加物に高速リサイクルできる装置である。最大の特徴は内城菌という微生物を使用し、 生ゴミ投入から8時間~10時間で高速処理が可能であり、原料投入から発酵分解 処理、搬出までを自動制御している。BUIK システムによって生成した肥料や飼料添 加物は弱った土壌の改良材として非常に効果が高く国内でも多く使用され、全自動で 使用が容易なことから海外でも多く使用されている。



BUIK-1000 台湾高尾納入時

>>> 過疎地域の廃校を利用し、地域の活性化及び雇用創出

2018年には自社製品である「緊急災害時向けポータブル水素発電機」の開発、 販売を行う計画があり、その実現に向け、宮崎県美郷町と連携し、廃校及び廃工場を 活用した組立工場も新設(同町では約40年振りの企業立地)を予定する等、地域貢 献にも大きく寄与している。計3~6名の新卒・中途採用を毎年行っており、 2017年には営業所開設のためプロフェッショナル人材活用制度を宮崎県で初めて 利用し、大手企業出身者を営業所長として採用する等積極的に雇用を創出している。



美郷町協定締結式